

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年8月8日

上場会社名 ヘリオス テクノ ホールディング株式会社 上場取引所 東
コード番号 6927 URL <https://www.heliostec-hd.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 良久
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役社長室室長 (氏名) 秋葉 泰 (TEL) 03-6264-9510
兼統括管理部部長
四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,500	△20.5	△37	—	8	△96.4	539	233.4
2023年3月期第1四半期	1,886	17.1	193	—	239	—	161	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 134百万円(△12.0%) 2023年3月期第1四半期 152百万円(88.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 29.71	円 銭 —
2023年3月期第1四半期	円 銭 8.92	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第1四半期	百万円 17,438	百万円 15,002	% 86.0
2023年3月期	17,639	15,013	85.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 15,002百万円 2023年3月期 15,013百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 8.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,900	△32.1	△430	—	△440	—	890	130.9	49.06
通期	10,200	27.7	700	65.9	720	46.3	1,710	530.6	94.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	22,806,900株	2023年3月期	22,806,900株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	4,662,537株	2023年3月期	4,662,537株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	18,144,363株	2023年3月期1Q	18,132,459株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等について)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴い、経済活動の正常化が進んだことで、緩やかな回復傾向で推移しました。しかしながら、世界経済は依然として、ウクライナ情勢の長期化やエネルギー価格の高騰、原材料不足による供給面での制約、さらには円安やインフレ懸念の影響により、先行き不透明な状況で推移しました。

また、当社グループの主要マーケットである中国を中心としたアジア市場においても、消費の回復により景気は回復基調であるものの、経済成長は鈍化しており、設備投資需要等についても先行き不透明な状況となっております。

このような経営環境のなか、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、前年同期と比べ3億85百万円(20.5%)減収の15億円となり、営業損失は37百万円(前年同期は営業利益1億93百万円)、経常利益は2億30百万円(96.4%)減の8百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億77百万円(233.4%)増の5億39百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。各金額についてはセグメント間の内部取引を含んだ金額を記載しております。

① ランプ事業

ランプ事業につきましては、産業用ランプの主力製品である露光装置用光源ユニット用ランプの出荷が一部前倒しとなったことにより計画を上回って推移しました。

また、産業用LEDにつきましては、製品開発段階での評価期間が延長されるなど、計画に比し低調に推移したものの、引き続き積極的な営業展開と顧客ニーズに合わせた製品開発を進めるとともに、量産に対応した生産体制の確立、販路拡大に注力してまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間において、売上高は前年同期比15.7%増収の6億12百万円、セグメント利益は、前年同期比313.4%増の72百万円となりました。

② 製造装置事業

製造装置事業につきましては、概ね計画通りの進捗であったものの、当社グループの主力製品である配向膜印刷装置やインクジェット印刷装置、露光装置用光源ユニット等の出荷・検収スケジュールが第3四半期連結会計期間以降に集中していることから、前年同期と比し、実績は低調に推移しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間において、売上高は前年同期比34.8%減収の8億88百万円、セグメント利益は、前年同期比99.8%減の0百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3億31百万円増加し、133億61百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が2億37百万円、電子記録債権が50百万円、仕掛品が2億84百万円増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が2億38百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ5億32百万円減少し、40億77百万円となりました。その主な要因は、投資その他の資産のその他に含まれる敷金及び保証金が48百万円増加した一方、投資有価証券が5億78百万円減少したことによるものであります。

以上の結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億円減少(1.1%減)し、174億38百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ6百万円減少し、20億2百万円となりました。その主な要因は、電子記録債務が22百万円、未払法人税等が2億25百万円、その他に含まれる未払金が58百万円及び預り金が46百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が1億22百万円、短期借入金が1億円、契約負債が1億38百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1億83百万円減少し、4億33百万円となりました。その主な要因は、その他に含まれる繰延税金負債が1億85百万円減少したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億90百万円減少(7.2%減)し、24億35百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ10百万円減少(0.1%減)し、150億2百万円となりました。その主な要因は、剰余金の配当が1億45百万円、その他有価証券評価差額金の減少が4億4百万円があった一方、親会社株主に帰属する四半期純利益が5億39百万円あったことによるものであります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は、主に上述の資産及び負債の減少を受け、前連結会計年度末に比べ0.9ポイント増加し、86.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2023年6月21日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,208,538	8,446,430
受取手形、売掛金及び契約資産	1,940,591	1,701,825
電子記録債権	85,162	135,221
商品及び製品	143,521	113,385
仕掛品	1,601,368	1,885,948
原材料及び貯蔵品	755,054	743,876
前渡金	31,128	23,019
その他	268,362	311,689
貸倒引当金	△3,474	△16
流動資産合計	13,030,254	13,361,381
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	683,181	670,176
土地	722,733	722,733
その他（純額）	354,673	367,687
有形固定資産合計	1,760,588	1,760,598
無形固定資産		
その他	15,961	12,198
無形固定資産合計	15,961	12,198
投資その他の資産		
投資有価証券	2,786,913	2,208,760
その他	78,214	134,975
貸倒引当金	△32,493	△39,392
投資その他の資産合計	2,832,634	2,304,342
固定資産合計	4,609,184	4,077,139
資産合計	17,639,438	17,438,520

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	631,407	508,562
電子記録債務	22,761	45,486
短期借入金	100,000	—
1年内返済予定の長期借入金	107,752	104,416
未払法人税等	41,069	266,472
賞与引当金	179,309	169,135
製品保証引当金	11,263	10,347
工事損失引当金	36,124	31,612
契約負債	400,140	261,912
その他	478,980	604,061
流動負債合計	2,008,810	2,002,008
固定負債		
長期借入金	60,000	60,000
その他	557,094	373,778
固定負債合計	617,094	433,778
負債合計	2,625,905	2,435,787
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,133,177	2,133,177
資本剰余金	2,570,043	2,570,043
利益剰余金	9,691,058	10,085,061
自己株式	△1,167,377	△1,167,377
株主資本合計	13,226,902	13,620,905
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,786,631	1,381,828
その他の包括利益累計額合計	1,786,631	1,381,828
純資産合計	15,013,533	15,002,733
負債純資産合計	17,639,438	17,438,520

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	1,886,810	1,500,840
売上原価	1,089,982	972,416
売上総利益	796,828	528,423
販売費及び一般管理費	603,105	566,078
営業利益又は営業損失(△)	193,723	△37,655
営業外収益		
受取利息	2	10
受取配当金	15,900	25,100
為替差益	25,829	32,352
助成金収入	630	—
雑収入	4,115	3,556
営業外収益合計	46,477	61,020
営業外費用		
支払利息	476	630
支払手数料	—	13,024
雑損失	137	1,035
営業外費用合計	614	14,690
経常利益	239,585	8,674
特別利益		
投資有価証券売却益	—	766,145
特別利益合計	—	766,145
特別損失		
固定資産除却損	515	0
特別損失合計	515	0
税金等調整前四半期純利益	239,070	774,819
法人税、住民税及び事業税	60,769	249,427
法人税等調整額	16,597	△13,764
法人税等合計	77,366	235,662
四半期純利益	161,704	539,157
親会社株主に帰属する四半期純利益	161,704	539,157

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	161,704	539,157
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,114	△404,802
その他の包括利益合計	△9,114	△404,802
四半期包括利益	152,590	134,354
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	152,590	134,354
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ランプ事業	製造装置事業	計		
売上高					
日本	252,290	530,885	783,176	—	783,176
中国	182,712	363,846	546,558	—	546,558
アジア (中国を除く)	88,067	467,418	555,485	—	555,485
その他	1,093	496	1,590	—	1,590
顧客との契約から生じる収益	524,164	1,362,646	1,886,810	—	1,886,810
外部顧客への売上高	524,164	1,362,646	1,886,810	—	1,886,810
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,850	—	4,850	△4,850	—
計	529,014	1,362,646	1,891,661	△4,850	1,886,810
セグメント利益	17,534	283,196	300,731	△107,008	193,723

(注) 1 セグメント利益の調整額△107,008千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ランプ事業	製造装置事業	計		
売上高					
日本	241,544	134,696	376,240	—	376,240
中国	235,363	329,715	565,079	—	565,079
アジア (中国を除く)	129,118	423,792	552,910	—	552,910
その他	6,112	496	6,609	—	6,609
顧客との契約から生じる収益	612,139	888,700	1,500,840	—	1,500,840
外部顧客への売上高	612,139	888,700	1,500,840	—	1,500,840
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	612,139	888,700	1,500,840	—	1,500,840
セグメント利益又は損失(△)	72,492	602	73,095	△110,751	△37,655

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△110,751千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。